

学級活動 (2) -きもちのよいふるまいをしよう- B

実践概要

時間や相手にあった挨拶があることを知り、実践することができる。

使用教材 (製品名)・ICT環境 (OS 名等)

教育ネットの教材「すぐプロ」
「きもちのよいふるまいを」のカードを活用する。

本時の流れ

	○主な学習活動	●指導上の留意点 ★評価内容等
1	1 いろいろな挨拶について知る。 ○挨拶にはどんなものがありますか。 ○今日、誰にどんな挨拶をしましたか。 ○朝に、「こんばんは」と言うことはありますか。	●自分の挨拶について振り返り、課題への方向付けをする。
2	2 挨拶について考える。 ○「あさ」「ひる」「よる」の挨拶カードを並べる。 ○「おはようございます」「おはよう」は誰に使うのですか。カードを並べなさい。 ○お隣同士で、どうなったか、なぜそうしたのかを話し合いなさい。 3 挨拶をした後に、相手の様子にあった対応を考える。 ○挨拶をしても挨拶が返ってこなかったら、どのように声をかけますか。 4 他の挨拶について考える。	●教育ネットの教材「すぐプロ」※2の「①きもちのよいふるまいを」のカードを活用する。 ●実物投影機でカードの置き方を示す。 ★時間や相手などの状況に応じて、適切な対応の仕方を考え、カードを並べて表わすことができたか。(観察) ●全体で共有することで、理解を深める。 ●他の挨拶も同様で、相手によって変わることを確認する。
3	5 本時の学習のまとめをする。 ○今日の学習で分かったことをまとめましょう。	★時間や相手によって挨拶が変わることを理解できたか。(発言・ワークシート)

ここに注目! (本事例のポイント)



カードを活用して、自分の考えと友達の考えを比較しながら意見を言うことができた。



時間や相手などの状況に応じて、適切な挨拶の仕方を考え、カードを並べて表わすことができた。

